

南相馬市～工事等設計書～

起工月	令和 7 年 8 月		工事概要	薬師堂橋	
契約番号	2025000697			・ 橋梁調査業務 1 橋	
路線名	市道 2 級 4 号線			・ 橋梁補修設計業務 1 橋	
工事等名	道路メンテナンス事業（橋梁維持） 橋梁修繕設計（薬師堂橋）業務委託				
工事等場所	南相馬市 鹿島区小島田字雲内 地内外				
総工事費	当初請負		仕様概要	1. 設計図書及び仕様書（共通・特記）	
	当初設計			によること。	
	変更請負			2. 詳細は監督員の指示によること。	
	変更設計				
工 事 費 総 括 表					
費 目	金 額	工 事 価 格	消費税相当額	摘 要	
本工事費					
附帯工事費					
測量及び試験費					
用地費及び補償費					
機械器具費					
営繕費					
工事雑費					
工事費					
事務費					
事業費					

最低制限価格の設定(算定)について

道路メンテナンス事業(橋梁維持)橋梁修繕設計(薬師堂橋)業務委託

今回の入札において、最低制限価格を下記の計算式に基づき設定しております。

※該当工事(業務委託)には ☒ の表示をしております。

工事関連業務委託に伴う最低限必要な費用＝P(最低制限価格)

※下記の業種における設定範囲内で算出(1千円未満の端数は切り捨てる)した額に、消費税額を加算した額を最低制限価格(P)とする。ただし、上記の設定範囲を上回った(下回った)場合には、それぞれ設定範囲の上限(下限)値とする。

※「直接人件費」、「直接経費」、「諸経費」、「その他原価」、「一般管理費等」及び「技術料等経費」等、各経費項目によらない業務については、各設定範囲内で適宜の割合とする。

※ 業務を一括発注する場合(例えば、測量設計業務委託など)は、それぞれの算定式により算出された額の合計額とする。

☐ 測量業務

設定範囲	予定価格(入札書比較価格)の60%～82%
算 定 式	直接測量費＋(諸経費×50%)

※諸経費＝間接測量費＋一般管理費等

☒ 土木及び建築関係コンサルタント業務

設定範囲	予定価格(入札書比較価格)の60%～81%
算 定 式	【土木設計】 直接経費＋(その他原価×90%)＋(一般管理費等×50%)
	【建築設計】 直接人件費＋特別経費＋(技術料等経費×60%)＋(諸経費×60%)

☐ 地質調査業務

設定範囲	予定価格(入札書比較価格)の2/3～85%
算 定 式	直接調査費＋(間接調査費×90%)＋(解析等調査費×80%)＋(諸経費＋その他原価＋一般管理費等)×50%

☐ 補償関係コンサルタント業務

設定範囲	予定価格(入札書比較価格)の60%～81%
算 定 式	直接人件費＋直接経費＋(その他原価×90%)＋(一般管理費等×50%)

☐ その他の業務委託等

設定範囲	予定価格(入札書比較価格)の60%～80%で適宜の割合
------	-----------------------------

南相馬市鹿島区位置図

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。（承認番号）昭61・東環・第261号

平成六年二月印刷

新日本航測株式会社調製



総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	D1 南相馬市 実施設計書 当初 1111111111 0 1 実施単価 71 S (相双1) 地区 00-07.07.15(0) 4 業務委託 1111111111当初道路メンテナンス事業(橋梁維持)橋梁修繕設計(薬師堂橋)業務委託		
	当 世 代		前 世 代
前払率 測量調査発注区分 冬期割増 設計発注区分 旅費交通費区分	30 00 建設コンサルタント 00 冬期割増なし 00 建設コンサルタント 01 率計上(X 6 : 土木設計)		

工種条件

条件	条件値	名称
A 水替費区分	0	水替費なし
	1	水替費あり
B 山林砂防工置き換え区分	0	山林砂防工置き換えなし
	1	山林砂防工置き換えあり
C 特殊勤務費[円]		

測 量 及 び 試 験 費 内 訳 表

頁0-0002

費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
設計業務						X6000
設計業務費 直接原価（直接経費を除く直接原価）						Y1S46111100
橋梁補修調査設計						Y2S46131100
葉師堂橋						Y3S46131100
詳細調査						Y4S46111100
現地踏査						V1010 00
		1.0	橋			施工 第0 -0001号表
調査計画						V1020 00
		1.0	橋			施工 第0 -0002号表
形状調査（上部工） 既存資料なし						V1031 00
		1.4	橋			施工 第0 -0003号表
形状調査（下部工） 既存資料なし						V1032 00
		1.4	橋			施工 第0 -0004号表
一般図作成（上下部含む） 既存資料なし						V1033 00
		1.4	橋			施工 第0 -0005号表
変状調査（上部工）						V1041 00
		1.4	橋			施工 第0 -0006号表
変状調査（下部工）						V1042 00
		1.4	橋			施工 第0 -0007号表

測 量 及 び 試 験 費 内 訳 表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
損傷図作成					V1043 00
	1.4	橋			施工 第0 -0008号表
非破壊による鉄筋探査					V1051 00
	16.0	ヶ所			施工 第0 -0009号表
コア採取					V1060 00
	16.0	本			施工 第0 -0010号表
一軸圧縮強度試験					F0001 00
JIS A 1107,1149	8.0	試料			
中性化試験					F0002 00
	8.0	試料			
アルカリ骨材反応試験					F0003 00
JIS A 1145又は1804	4.0	試料			
調査及び試験結果のとりまとめ					V1150 00
	1.4	橋			施工 第0 -0011号表
橋梁補修設計					Y4S46111100
設計計画					V2010 00
	1.0	橋			施工 第0 -0012号表
コンクリート補修設計（上部工）					V2021 00
	6.0	径間			施工 第0 -0013号表
コンクリート補修設計（下部工）					V2022 00
	7.0	基			施工 第0 -0014号表
伸縮装置補修設計					V2040 00
	5.2	箇所			施工 第0 -0015号表

測 量 及 び 試 験 費 内 訳 表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
橋面防水設計					V2050 00
	4.5	径間			施工 第0 -0016号表
支承取替設計					V2080 00
	1.7	支承線			施工 第0 -0017号表
高欄補修設計（部分）					V2110 00
	1.4	橋			施工 第0 -0018号表
施工計画					V2131 00
	1.0	橋			施工 第0 -0019号表
概算工事費の算出					V2132 00
	1.0	橋			施工 第0 -0020号表
機械経費					Y4001
橋梁点検車					V2133 00
	12.0	日			施工 第0 -0021号表
安全施設費					Y4001
安全施設費（交通片側規制）					V2135 00
	1.0	橋			施工 第0 -0022号表
交通誘導警備員B [0.908]					R0900 00
	24.0	人			
打合せ					Y2S46181100
打合せ					Y3S46181100

測 量 及 び 試 験 費 内 訳 表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
打合せ					Y4S46181100
打ち合わせ（５回）	1	式			V2134 00 施工 第0 -0023号表
旅費交通費		式			Z0011
電子成果物作成費(D)		式			Z0014
電子成果品作成費					YZS46001410
電子成果物作成費(概略、予備又は詳細設計) 直接人件費入力（中間技術審査を除く）	1	式			SC900 00 施工 第0 -0024号表
直接経費計					
直接原価					
その他原価		式			
業務原価					
一般管理費等		式			
業務価格					

測 量 及 び 試 験 費 内 訳 表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
業務委託料	(まるめ)					
業務価格計						
消費税等相当額計			式			
委託費計						

施 工 内 訳 表

頁0-0007

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
現地踏査 V1010	10	橋			施工 第0 -0001号表
主任技師 (外業) [5 5 %]	2.5	人			R1430
技師 (A) (外業) [5 5 %]	2.5	人			R1440
技師 (B) (外業) [5 5 %]	2.5	人			R1450
技師 (C) (外業) [5 5 %]	0	人			R1460
技術員 (外業) [5 5 %]	0	人			R1470
*** 合 計 ***	10	橋			
*** 単位当たり ***	1	橋			

施 工 内 訳 表

頁0-0008

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
調査計画 V1020	10	橋			施工 第0 -0002号表
主任技師 (内業) [5 5 %]	0.2	人			R5430
技師 (A) (内業) [5 5 %]	1.0	人			R5440
技師 (B) (内業) [5 5 %]	0	人			R5450
技師 (C) (内業) [5 5 %]	1.0	人			R5460
技術員 (内業) [5 5 %]	1.0	人			R5470
*** 合 計 ***	10	橋			
*** 単位当たり ***	1	橋			

施 工 内 訳 表

頁0-0009

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
形状調査（上部工） V1031 既存資料なし	1	橋			施工 第0 -0003号表
主任技師 （外業） [5 5 %]	0	人			R1430
技師（ A ） （外業） [5 5 %]	0	人			R1440
技師（ B ） （外業） [5 5 %]	1.0	人			R1450
技師（ C ） （外業） [5 5 %]	1.0	人			R1460
技術員 （外業） [5 5 %]	2.0	人			R1470
雑材料	10	%			#01
*** 単位当たり ***	1	橋			

施 工 内 訳 表

頁0-0010

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
形状調査（下部工） V1032 既存資料なし	1	橋			施工 第0 -0004号表
主任技師 （外業） [5 5 %]	0	人			R1430
技師（ A ） （外業） [5 5 %]	0	人			R1440
技師（ B ） （外業） [5 5 %]	1.0	人			R1450
技師（ C ） （外業） [5 5 %]	1.0	人			R1460
技術員 （外業） [5 5 %]	2.0	人			R1470
雑材料	10	%			#01
*** 単位当たり ***	1	橋			

施 工 内 訳 表

頁0-0011

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般図作成（上下部含む） V1033 既存資料なし	1	橋			施工 第0 -0005号表
主任技師 （内業） [5 5 %]	0	人			R5430
技師（ A ） （内業） [5 5 %]	0	人			R5440
技師（ B ） （内業） [5 5 %]	0.5	人			R5450
技師（ C ） （内業） [5 5 %]	1.0	人			R5460
技術員 （内業） [5 5 %]	1.0	人			R5470
*** 単位当たり ***	1	橋			

施 工 内 訳 表

頁0-0012

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
変状調査（上部工） V1041	1	橋			施工 第0 -0006号表
主任技師 （外業） [5 5 %]	0	人			R1430
技師（ A ） （外業） [5 5 %]	0.5	人			R1440
技師（ B ） （外業） [5 5 %]	0.5	人			R1450
技師（ C ） （外業） [5 5 %]	1.0	人			R1460
技術員 （外業） [5 5 %]	0	人			R1470
雑材料	10	%			#01
*** 単位当たり ***	1	橋			

施 工 内 訳 表

頁0-0013

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
変状調査（下部工） V1042	1	橋			施工 第0 -0007号表
主任技師 （外業） [5 5 %]	0	人			R1430
技師（ A ） （外業） [5 5 %]	0.5	人			R1440
技師（ B ） （外業） [5 5 %]	0.5	人			R1450
技師（ C ） （外業） [5 5 %]	1.0	人			R1460
技術員 （外業） [5 5 %]	0	人			R1470
雑材料	10	%			#01
*** 単位当たり ***	1	橋			

施 工 内 訳 表

頁0-0014

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
損傷図作成 V1043	1	橋			施工 第0 -0008号表
主任技師 (内業) [5 5 %]	0	人			R5430
技師 (A) (内業) [5 5 %]	0	人			R5440
技師 (B) (内業) [5 5 %]	0	人			R5450
技師 (C) (内業) [5 5 %]	0.5	人			R5460
技術員 (内業) [5 5 %]	0.5	人			R5470
*** 単位当たり ***	1	橋			

施 工 内 訳 表

頁0-0015

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
非破壊による鉄筋探査 V1051	10	ヶ所			施工 第0 -0009号表
主任技師 (外業) [5 5 %]	0	人			R1430
技師 (A) (外業) [5 5 %]	0	人			R1440
技師 (B) (外業) [5 5 %]	0.25	人			R1450
技師 (C) (外業) [5 5 %]	0.5	人			R1460
技術員 (外業) [5 5 %]	0.5	人			R1470
雑材料	10	%			#01
*** 合 計 ***	10	ヶ所			
*** 単位当たり ***	1	ヶ所			

施 工 内 訳 表

頁0-0016

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コア採取 V1060	10	本			施工 第0 -0010号表
主任技師 (外業) [5 5 %]	0	人			R1430
技師 (A) (外業) [5 5 %]	0	人			R1440
技師 (B) (外業) [5 5 %]	0.5	人			R1450
技師 (C) (外業) [5 5 %]	1.5	人			R1460
技術員 (外業) [5 5 %]	1.0	人			R1470
雑材料	10	%			#01
*** 合 計 ***	10	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

施 工 内 訳 表

頁0-0017

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
調査及び試験結果のとりまとめ V1150	1	橋			施工 第0 -0011号表
主任技師 (内業) [5 5 %]	1.0	人			R5430
技師 (A) (内業) [5 5 %]	1.5	人			R5440
技師 (B) (内業) [5 5 %]	2.5	人			R5450
技師 (C) (内業) [5 5 %]	0	人			R5460
技術員 (内業) [5 5 %]	0	人			R5470
*** 単位当たり ***	1	橋			

11111111111

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0018

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
設計計画 V2010	1	橋			施工 第0 -0012号表
主任技師 (内業) [5 5 %]	0.5	人			R5430
技師 (A) (内業) [5 5 %]	1.0	人			R5440
技師 (B) (内業) [5 5 %]	1.5	人			R5450
技師 (C) (内業) [5 5 %]	0	人			R5460
技術員 (内業) [5 5 %]	0	人			R5470
*** 単位当たり ***	1	橋			

施 工 内 訳 表

頁0-0019

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート補修設計 (上部工) V2021	1	径間			施工 第0 -0013号表
主任技師 (内業) [5 5 %]	0	人			R5430
技師 (A) (内業) [5 5 %]	0.5	人			R5440
技師 (B) (内業) [5 5 %]	2.0	人			R5450
技師 (C) (内業) [5 5 %]	2.5	人			R5460
技術員 (内業) [5 5 %]	2.5	人			R5470
*** 単位当たり ***	1	径間			

施 工 内 訳 表

頁0-0020

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート補修設計（下部工） V2022	1	基			施工 第0 -0014号表
主任技師 （内業） [5 5 %]	0	人			R5430
技師（ A ） （内業） [5 5 %]	0	人			R5440
技師（ B ） （内業） [5 5 %]	0.5	人			R5450
技師（ C ） （内業） [5 5 %]	1.0	人			R5460
技術員 （内業） [5 5 %]	1.0	人			R5470
*** 単位当たり ***	1	基			

施 工 内 訳 表

頁0-0021

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
伸縮装置補修設計 V2040	1	箇所			施工 第0 -0015号表
主任技師 (内業) [5 5 %]	0	人			R5430
技師 (A) (内業) [5 5 %]	0.0	人			R5440
技師 (B) (内業) [5 5 %]	0.5	人			R5450
技師 (C) (内業) [5 5 %]	1.5	人			R5460
技術員 (内業) [5 5 %]	1.0	人			R5470
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

頁0-0022

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
橋面防水設計 V2050	1	径間			施工 第0 -0016号表
主任技師 (内業) [5 5 %]	0	人			R5430
技師 (A) (内業) [5 5 %]	0	人			R5440
技師 (B) (内業) [5 5 %]	0	人			R5450
技師 (C) (内業) [5 5 %]	0.5	人			R5460
技術員 (内業) [5 5 %]	1.0	人			R5470
*** 単位当たり ***	1	径間			

施 工 内 訳 表

頁0-0023

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
支承取替設計 V2080	1	支承線			施工 第0 -0017号表
主任技師 (内業) [5 5 %]	0	人			R5430
技師 (A) (内業) [5 5 %]	0.5	人			R5440
技師 (B) (内業) [5 5 %]	2.0	人			R5450
技師 (C) (内業) [5 5 %]	2.0	人			R5460
技術員 (内業) [5 5 %]	1.0	人			R5470
*** 単位当たり ***	1	支承線			

施 工 内 訳 表

頁0-0024

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
高欄補修設計（部分） V2110	1	橋			施工 第0 -0018号表
主任技師 （内業） [5 5 %]	0	人			R5430
技師（ A ） （内業） [5 5 %]	0	人			R5440
技師（ B ） （内業） [5 5 %]	0.5	人			R5450
技師（ C ） （内業） [5 5 %]	1.5	人			R5460
技術員 （内業） [5 5 %]	1.0	人			R5470
*** 単位当たり ***	1	橋			

11111111111

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0025

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
施工計画 V2131	1	橋			施工 第0 -0019号表
主任技師 (内業) [5 5 %]	0	人			R5430
技師 (A) (内業) [5 5 %]	1.0	人			R5440
技師 (B) (内業) [5 5 %]	2.0	人			R5450
技師 (C) (内業) [5 5 %]	2.0	人			R5460
技術員 (内業) [5 5 %]	0	人			R5470
*** 単位当たり ***	1	橋			

11111111111

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0026

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
概算工事費の算出 V2132	1	橋			施工 第0 -0020号表
主任技師 (内業) [5 5 %]	0	人			R5430
技師 (A) (内業) [5 5 %]	1.0	人			R5440
技師 (B) (内業) [5 5 %]	2.0	人			R5450
技師 (C) (内業) [5 5 %]	2.0	人			R5460
技術員 (内業) [5 5 %]	0	人			R5470
*** 単位当たり ***	1	橋			

橋梁点検車 V2133	1	日			施工 第0 -0021号表
運転手 (一般) [0.793]	1	人			R0130
軽油 ミニローリー (バトロール給油)	27.6	L			T0250
橋梁点検車 賃料 デッキブーム長さ約8m 積載荷重200kg 地上高約7m 地下深さ約5m BT-200相当	1.4	台・日			K2641
*** 単位当たり ***	1	日			

11111111111

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0027

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
安全施設費（交通片側規制） V2135	1	橋			施工 第0 -0022号表
安全施設費（車線規制）	1.0	橋			F0007
*** 単位当たり ***	1	橋			
*****					*****
打ち合わせ（5回） V2134	1	式			施工 第0 -0023号表
主任技師（内業） [5 5 %]	1.0	人			R5430
技師（A）（内業） [5 5 %]	2.5	人			R5440
技師（B）（内業） [5 5 %]	1.5	人			R5450
技師（C）（内業） [5 5 %]	0	人			R5460
技術員（内業） [5 5 %]	0	人			R5470
*** 単位当たり ***	1	式			

11111111111

南 相 馬 市

金抜き

道路メンテナンス事業（橋梁維持）
橋梁修繕設計（薬師堂橋）業務委託

特 記 仕 様 書

南相馬市

第1条 適用

本特記仕様書は、道路メンテナンス事業（橋梁維持）橋梁修繕設計（薬師堂橋）業務委託に適用する。

本特記仕様書に明示なき一般事項は「福島県土木部共通仕様書（業務委託編）」に基づく。

第2条 履行期間

本業務の履行期間は契約の翌日から令和8年3月17日までとする。

第3条 履行場所

本業務の履行場所は福島県南相馬市鹿島区小島田字雲内地内外とする。

第4条 使用図書

本業務で使用する図書は、共通仕様書のほか、福島県橋梁補修調査設計要領（案）（平成25年3月福島県土木部）および福島県橋梁調査点検マニュアル（案）（平成25年3月福島県土木部）とする。

第5条 目的

本業務は、既存橋梁の補修にあたり、劣化の範囲や程度の調査、劣化原因の把握、補修方法や劣化原因の除去の検討、対策工事に必要な詳細設計することを目的とする。

第6条 対象橋梁

調査設計の対象とする橋梁は別途に示すものとする。

なお、本業務は、既存橋梁の詳細調査及び補修工事の詳細設計を対象とし、耐力向上等を目的とした構造計算を含む補強工事の詳細設計は含まない。

第7条 詳細調査

既存橋梁の劣化状況や原因を把握するため、下記の調査及び試験を行う。なお、調査及び試験の箇所は、事前に監督員と協議するものとする。

（1）現地踏査

調査計画書を作成するために現地を踏査するもので、詳細調査時に必要となる資機材の確認や運搬経路、交通量、想定される交通規制（交通整理員の配置人数等）、橋梁の劣化程度、その他調査を実施するために必要な現場の概況を確認する。

（2）調査計画

業務の目的や内容、既存点検資料、現地踏査結果等をもとに、劣化原因を把握するために必要な試験等を実施するための調査計画書を作成する。

詳細調査に当たり、関係機関との調整が必要な場合は、諸手続を行い、協議結果を反映する。

(3) 形状調査及び一般図作成

補修設計に必要な現況形状を測定する。また、図面(一般図)を作成する。

既存資料(建設時の竣工図や過年度調査成果等)が無い場合は、構造形式を確認し、必要寸法を測定のうえ一般図を作図する。

(4) 変状調査及び損傷図作成

橋梁全体に対して外観の変状調査(クラックスケールによるひび割れ幅の確認を含む)を行い、劣化の位置や範囲を確認し、損傷図を作成する。

変状調査は、近接目視を基本とし、ひび割れ、遊離石灰の析出状況、漏水、錆汁、鋼材状況(亀裂の有無、腐食状況が目視により確認できる場合)を調査する。

また、可能な限り同時に打診ハンマーによる点検も実施し、コンクリートに浮きが生じていないか確認する。

(5) 鉄筋探査

1) 非破壊による鉄筋探査

内部鉄筋の位置、かぶり、間隔を調査する。

コンクリート表面から電磁誘導法又は電磁波レーダー法にて鉄筋探査を行う。

探査範囲は、1箇所当たり60cm×60cm程度とする。

~~2) はつりによる鉄筋探査~~

~~内部鉄筋のかぶり、径、間隔および腐食状況等を確認する。~~

~~コンクリート表面からはつりを行い、内部鉄筋の確認後は、ポリマーセメントモルタル等を用いて復旧を行う。はつり範囲は、1箇所当たり30cm×30cm×5cm程度とする。~~

(6) コア採取

ダイヤモンド採取機を用いて、各種試験の供試体として所定量(φ50~100mm、L200~300mm程度)のコンクリートコアを採取する。

コア採取後は、ポリマーセメントモルタル等を用いて復旧を行う。

(7) 一軸圧縮強度試験

採取したコアを用いて、コンクリートの圧縮強度を確認する。

なお、一軸圧縮強度試験に先立ち、静弾性係数試験を実施し、コアの評価を合わせて行うものとする。試験方法はJIS A 1107、JIS A 1149を基本とする。

~~(8) 反発度法による強度測定~~

~~橋梁を構成する各部位毎にコンクリート表面をシュミットハンマーで打撃し、その反発度から圧縮強度を推定する。~~

~~測定方法はJIS A 1155を基本とする。~~

(9) 中性化試験

採取したコアを用いて、フェノールフタレイン法によりコンクリートの中性化深さを測定する。

試験方法はJIS A 1152を基本とする。

~~(10) 塩分含有量試験~~

~~採取したコア又は一軸圧縮強度試験後のコアを用いて、コンクリート中の塩分含有量を確認する。~~

~~試験方法はJIS A 1154を基本とする。~~

(11) アルカリ骨材反応試験

採取したコアを用いて、膨張量試験を行い、アルカリ骨材反応の今後の進展を推測する。

試験方法はJIS A 1145又はJIS A 1804を基本とする。

~~(12) 磁粉探傷試験~~

~~鉄鋼材料などの強磁性体を磁化し、傷部に生じた磁極に磁粉が付着することを利用して、鋼部材のき裂を検出する。~~

~~試験方法はJIS G 0565を基本とする。~~

~~(13) 超音波探傷試験~~

~~超音波を物体中に伝えたときに、物体が示す音響的な性質を利用して、鋼部材内部の欠陥を調べる。~~

~~試験方法はJIS Z 3060を基本とする。~~

~~(14) 塗膜調査~~

~~集塵式サンダーで塗膜採取し、PCB含有量試験、鉛溶出試験を行う。また、処分場受入可能か判定するための放射線量測定も行う。試験結果を基に、有害物質(鉛・PCB)の判定を行う。塗膜採取箇所の復旧を行う。塗膜復旧は、数年以内の塗装塗替を想定し、簡易的な塗膜復旧(鉛・クロムフリーさび止めペイント2回等)とする(塗装塗替予定の無い箇所では本仕様を適用しないこと)。~~

~~有害物質の判定については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び「労働安全衛生法」によるものとする。~~

(15) 調査及び試験結果のとりまとめ

変状調査や試験結果等の調査結果をとりまとめ、各部位の劣化状況について、『福島県橋梁点検マニュアル』（以下マニュアルと称す）に基づき、健全度ランクを判定するとともに劣化原因を推測する。また、各部位の劣化原因と劣化度を推測するにあたっては、マニュアルに記載されない評価等に関しては、コンクリート標準示方書（維持管理編）等の指針・便覧等の基準を参考にとりまとめるものとする。

※調査及び試験の箇所は、事前に監督員と協議するものとする。

第8条 補修設計

詳細調査で確認した既存橋梁の劣化状況や原因から、補修方法や劣化原因の除去の検討、対策工事に必要な詳細設計を行う。

(1) 設計計画

既存資料を収集し、業務の作業計画を立て、業務計画書を作成する。

(2) コンクリート補修設計

既存資料等をもとに劣化に対する対策工法の検討、設計図作成、数量計算、照査及び報告書作成を行う。

対象とする補修工法は、ひび割れ補修工、断面修復工、表面保護工（表面被覆工法、表面含浸工法、剥落防止工法）又はこれに類する補修とする。また、耐力を回復させるために実施する補強計算は含まない。

~~(3) コンクリート補強設計~~

~~既存資料等をもとに劣化に対する対策工法の検討、設計図作成、数量計算、照査及び報告書作成を行う。~~

~~対象とする補強工法は、連続繊維シート接着工法、鋼板接着工法、外ケーブル工法、床版打換え工法又はこれに類する補強とする。また、耐力を回復させるために実施する補強計算を含む。~~

(4) 伸縮装置補修設計

既存資料等をもとに劣化に対する対策工法の検討、設計図作成、数量計算、照査及び報告書作成を行う。

対策工法は、非排水構造を基本とし、非排水型の伸縮装置に交換する場合と後付け部材により非排水化する場合とのコスト比較を行うものとする。

(5) 橋面防水設計

既存資料等をもとに劣化に対する対策工法の検討、設計図作成、数量計算、照査及び報告書作成を行う。

防水工法選定（シート、塗布）の検討、橋面排水設計、舗装設計を行うものとする。

~~(6) 鋼部材塗替塗装設計~~

~~既存資料等をもとに劣化に対する対策工法の検討、設計図作成、数量計算、照査及び報告書作成を行う。~~

~~劣化した防食機能を回復させるものであり、塗装仕様や範囲の検討を行うものである。~~

(7) 支承取替設計

既存資料等をもとに劣化に対する対策工法の検討、設計図作成、取替設計計算、数量計算、照査及び報告書作成を行う。

劣化した支承の取替を行うものであり、施工に必要な設計計算を含む。

~~（８）地覆補修設計~~

~~既存資料等をもとに劣化に対する対策工法の検討、設計図作成、数量計算、照査及び報告書作成を行う。~~

~~劣化した地覆の打替えの設計を行うものである。拡幅等の荷重増加に伴う床版応力照査を含まない。~~

（９）高欄補修設計

既存資料等をもとに劣化に対する対策工法の検討、設計図作成、取替設計計算、数量計算、照査及び報告書作成を行う。

防護柵及び定着部の照査を含めた高欄取替の設計を行うものである。

~~（１０）鋼部材補修設計~~

~~鋼材が著しく腐食した部分の対策工法の検討、設計図作成、数量計算、照査および報告書作成を行う。~~

~~局部的な補修（当て板補強工法、溶接補修工法、ストップホール工法、ボトル交換広報等）を対象とし、部材の取替は含まない。補修後の断面照査は含む。~~

第 9 条 施工計画

施工計画として工程計画、施工要領、施工計画図（数量計算を含む）を作成する。応力計算が伴う仮橋、締切工などは含まない。

第 10 条 概算工事費の算出

各種詳細設計により得られた概算工事費（単価）及び数量をもとに仮設費を含めた橋梁全体の概算工事費を算出する。土木工事標準積算基準および土木設計マニュアルに準拠して作成する。資材の見積もり徴取（５社以上）を含む。

第 11 条 成果品の提出

本業務の成果品は対象橋梁毎に分冊し、以下のものとする。

- １．概要版（A3）：電子媒体正副 2 部及び簡易製本版 1 部
- ２．各種調査（試験）結果：電子媒体正副 2 部及び簡易製本版 1 部
- ３．調査写真：電子媒体正副 2 部及び簡易製本版 1 部
- ４．設計図：電子媒体正副 2 部及び簡易製本版 1 部
- ５．数量計算：電子媒体正副 2 部及び簡易製本版 1 部
- ６．報告書：電子媒体正副 2 部及び簡易製本版 1 部
- ７．その他監督員の指示するもの。

第 12 条 貸与資料

本業務の貸与資料は以下のものとする。

1. 橋梁台帳
2. 橋梁点検成果資料
3. その他業務履行上必要な発注者の所有する資料

第13条 協議打合せ

業務に関する打ち合わせ記録の整理は受注者が行うものとし、打合せ後速やかに提出する。

なお、打合せ回数は5回を予定するものとし、業務着手時及び完了時には管理技術者が出席する。

第14条 緊急対応の判断

調査する橋梁に第三者等へ被害の恐れが懸念される状態、構造上安全性が著しく損なわれている状態等が確認された際は、速やかに監督員に報告し、対応を協議する。

第15条 安全管理

交通状況に即した適切な保安施設を設けるなどして、安全管理に努めるものとする。特に、軌道内に立ち入る際などは事前に監督員に協議し、監督員の指示に従うものとする。なお、協議により安全施設に変更が生じた場合は変更の対象とする。

緊急連絡体制を事前に構築し、その体制に基づいて事故発生時等は迅速に必要な対応を行うものとする。

【数量総括表】

				橋 梁 コ ー ド	K重要-10			
				橋 梁 名	薬師堂橋			
				路 線 名	市道2級4号線			
				橋 長 (m)	173.86			
				幅 員 (m)	7.9			
				橋 面 積 (m2)	1373.5			
				橋 面 積 補 正 *1	1.4			
				橋 種	PCポストテンションT桁橋			
				径 間 数	6			
				径 間 面 積	228.9			
				径間面積補正 *2	1.0			
				下 部 工 基 数	7			
単位					当初数量	参考積算数量		
						コード	積算数量	補正式
詳細調査	1. 現地踏査			橋	1.0	V1010	1.0	
	2. 調査計画			橋	1.0	V1020	1.0	
	3. 形状調査及び 一般図作成	既存資料 なし	形状調査（上部）*1	橋	1.0	V1031	1.4	=1*1.4
			形状調査（下部）*1	橋	1.0	V1032	1.4	=1*1.4
			一般図作成*1	橋	1.0	V1033	1.4	=1*1.4
			既存資料 あり	形状調査	橋		V1034	
			一般図作成	橋		V1035		
	4. 損傷図作成		変状調査（上部）*1	橋	1.0	V1041	1.4	=1*1.4
			変状調査（下部）*1	橋	1.0	V1042	1.4	=1*1.4
			損傷図作成*1	橋	1.0	V1043	1.4	=1*1.4
	5. 鉄筋探査		非破壊による鉄筋探査	箇所	16.0	V1051	16.0	
			はつりによる鉄筋探査	箇所		V1052		
	6. コア採取			本	16.0	V1060	16.0	
	7. 一軸圧縮強度試験			試料	8.0	F0001	8.0	
9. 中性化試験			試料	8.0	F0002	8.0		
11. アルカリ骨材反応試験			試料	4.0	F0003	4.0		
15. 調査及び試験結果のとりまとめ*1			橋	1.0	V1150	1.4	=1*1.4	
補修設計	1. 設計計画			橋	1.0	V2010	1.0	
	2. コンクリート補修設計	上部工（径間）		径間	6.0	V2021	6.0	=6*1
		下部工（基）		基	7.0	V2022	7.0	
	4. 伸縮装置補修設計			箇所	7.0	V2040	5.2	=0.3+0.7×7
	5. 橋面防水設計			径間	6.0	V2050	4.5	=0.3+0.7×6
	7. 支承防錆設計			支承線		V2070		
	8. 支承取替設計			支承線	2.0	V2080	1.7	=1+(2-1)*0.7
	10. 高欄補修設計	全面*1		橋		V2100		
		部分*1		橋	1.0	V2110	1.4	=1*1.4
	施工計画			橋	1.0	V2131	1.0	
概算工事費の算出			橋	1.0	V2032	1.0		
安全施設	橋梁点検車			日	12.0	V2133	12.0	
	高所作業車			日		V2136		
	交通誘導員			人	24.0	R0900	24.0	
				人		V3010		
				人		V3020		
	安全施設費	車線規制		橋	1.0	F1007	1.0	
		通行止規制		橋		F1006		
	協議	設計協議			式	1.0	V2134	1.0

（数量算出条件） ・ 今後の維持管理にも配慮し、全橋について、概略一般図作成（地上部）、損傷図作成を行うものとしています。

・ 舗装打換えは、橋面防水設計に含まれています。橋面防水を行う場合は、伸縮継手の取替えが必要となるためこれを計上しています。

・ 現地調査の結果、補修数量・部位が増減することがあります。